

警備業界初の情報セキュリティの 国際的な標準規格の認証取得を目指す 情報の安全管理を強化しお客様の信頼に応える

C S Pでは、お客様の大切な情報を扱う警備会社として、社長直轄の専門部署を設けて、情報管理の国際的な標準規格の認証取得を目指しています。

C S Pが認証取得を目指すのは、「I S M S (Information Security Management System の略)」制度。数年前に世界で初めてイギリスで、情報セキュリティ管理システムの標準として制定され、わが国でも JIS 化され、今年4月から、財団法人日本情報処理開発協会が認証を開始しています。

同制度が認証の対象とする情報は、ネット情報にとどまらず紙面上の情報、口頭による情報など様々な形態の情報を包含しています。C S Pでは、情報のセキュリティ度を高め、お客様の信頼に応えるために I S M S 制度による認証を取得することにしました。

このため、社内に「情報セキュリティ管理委員会」を設置。事務局として社長直轄の I S M S 推進室を7月にスタートさせるとともに、福西社長の音頭で本社社員による「キックオフ宣言」を行って目標の来年2月までの認証取得を誓い合いました。



「C S P本社では、福西社長（前列中央）とともに『キックオフ宣言』を行い、認証取得を誓い合った」